

広報 やまこし

1988

9月

第243号

発行/山古志村役場 947-02 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙461 ☎(0258)59-2330代 ■編集/総務課 ■印刷/大川印刷株式会社 ■9月1日発行



消防吏員 募集

小千谷地域広域事務組合(小千谷市・川口町・山古志村)で消防吏員を募集しています。

◎応募資格

- ・小千谷市、川口町または山古志村に住所を有するか、有することになる人。
- ・性別、年齢
- ・男子、高校卒・短大卒は四一年四月二日以後に生まれた人。大学卒は昭和三八年四月二日以後に生まれた人。
- ・学歴、資格(卒業見込も可) 高校卒業以上。普通免許を有す。新卒者は採用後六ヶ月以内に取得すること。
- ・身体の基準
 - ・身長おおむね一六〇cm以上、体重五〇kg以上。視力は裸視で〇・八以上。その他身心の健全な人。

お知らせ

健全な人。

◎採用予定人員、採用予定年月日 四人。昭和六四年四月一日。

◎試験

- ・試験日
 - ・第一次試験は一〇月二日(日) 小千谷市役所。第二次試験は第一次試験合格者に通知。
- ・試験内容
 - ・教養試験、適性試験、作文 その他。

◎受験手続、申込方法

受験申込書、履歴書、身上書(用紙は役場総務課に用意してあります) 高校在学者は調査書、その他の人は成績証明書(いずれも学校交付のもの) 申込書の提出は、山古志村役場総務課へ。(竹沢乙四六一)

◎受付期間

昭和六三年九月二日(月)から九月二四日(土)まで。

◎身分取扱、勤務場所

小千谷市が採用し、小千谷地域広域事務組合に派遣する。勤務場所は、小千谷地域消防署、川口出張所または山古志出張所。 ※その他、不明の点は役場総務課にお問い合わせください。

老人保健施設

グリーンヒル与板 職員募集

社会福祉法人長岡三古老人福祉会が現在与板町に建設中の「老人保健施設・グリーンヒル与板」の職員を募集しています。健康で明るく、老人福祉に熱意のある人にご応募ください。

◆申込受付場所

- ・三島郡三島町大字吉沢五八〇(三)
- ・社会福祉法人・長岡三古老人福祉会(みしま園)
- (電話)三五一四二二三三

住宅統計調査にご協力ください

今年、昭和三年以来五年ごとに行われている「住宅統計調査」の年です。この調査は、わが国の住宅と世帯の居住状況を明らかにするために用いられるもので、全国の約三七〇万世帯を対象とする大規模な調査であることから、住宅の国勢調査ともいわれています。調査の結果は、国、県、村の住

く利用されます。調査の対象となった世帯には、九月二三日から調査員が、調査票を持って訪問します。その際は、調査へのご協力をよろしくお願ひします。

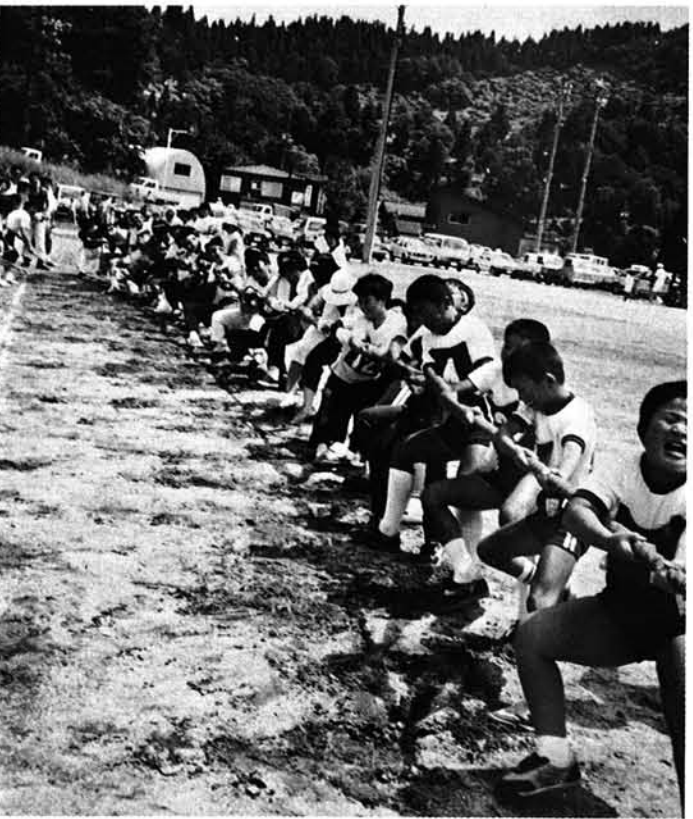
◎今回の調査の対象となった世帯は次のとおりです。

- ・種芋原地区内大谷地の一部
- ・種芋原地区内中下の全世帯
- ・竹沢地区内下村の一部



参加することに意義あり
しかし、勝負は勝ちたいもの?

8月21日に行われた
村民レクリエーション大会



人口の動き
(63.7.31現在)

■人口 3,130人(+2) 男 1,589・女 1,541 ■世帯数 817(±0)
■7月中のうごき □出生3 □死亡1 □転入2 □転出2

いつまでもお元気で

9月15日(敬老の日)に

敬老会

今年の敬老会は、九月一日の敬老の日、東竹沢小学校で行われます。...

- 今年度喜寿を迎えられる方
川上子イ (種芋原虎一方)
小川リサ (種芋原伊正方)
小川マサ (種芋原善八郎方)
...

- 今年度米寿を迎えられる方
坂牧ヨシ (種芋原善雄方)
川上キヨ (種芋原清治方)
坂牧十四郎 (種芋原義一郎方)
...

今年度金婚を迎えられるご夫婦
▲上田鉄五郎・イチ (木籠)
▲五十嵐福一・ナカ (虫亀)
▲石原元治・キノ (虫亀)
▲五十嵐寅藏・イチ (梶金)

今年95歳になられたお二人
五十嵐イシさん(池谷)
浅染ムメさん(木籠)



五十嵐イシさん



浅染ムメさん

最近病気が知らず、小豆を干しておられました。「テレビがあるからいいね」と、目も耳も確か。...

米寿のみなさん



金子ツツさん

「外に出ればみんなが声をかけてくれるし、長生きすれば多くの人に会えていいですね」、「村中で私が一番幸せだと思っています」と話しておられました。



五十嵐ヨセさん

「写真は嫌いなんだけど」といながら、その姿はかくしゃくたるもの。



川上キヨさん

畑の草取りに精を出しておられました。広い畑が草もなくきれいに手入れをしてありました。健康そのものという感じの川上さん。



坂牧十四郎さん

同ったら、テレビを楽しんでおられました。



五十嵐ソヤさん

家の回りを散歩しながら、草をむしったりしておられました。

金婚のご夫婦



上田鉄五郎・イチさんご夫婦(木籠)

子供七人、孫二〇人という上田さんご夫婦。牛の飼育に田んぼにと、まだ元気で活躍中。九五歳の浅染さんは、鉄五郎さんの叔母さん。また、鉄五郎さんは今年喜寿。次ページへつづく



五十嵐寅藏・イチさんご夫婦(梶金)
子供は六人。八月末に子供たちが集まり、金婚を祝ってくれるそうです。

山古志村長寿番付(上位30人、敬称略)

Table with 5 columns: 順位, 氏名, 生年月日(年齢), 地区, 世帯主. Lists 30 elderly residents with their birth dates and locations.

(昭和63年9月1日現在)

五十嵐福一・ナカさんご夫婦
福一さんが東京に出かけておられ、夫婦ごいっしょの写りができませんでした。

昭和64年度

ほ場整備 農道舗装

申し込みは9月末日までに
「農道舗装」の六十四年度分申し込みを受け付けます。...

補助率は、二〇％(ほ場整備)と三〇％(農道舗装)ですが、次の基準を満たしていなければなりません。

農道舗装(補助率三〇%)
①個人または共同で、受益面積五〇アール以上。

④起点が三メートル以上の国、県、村、農林道に接続していること。

この補助事業は、村の地形に見合う小規模な「ほ場整備」と急勾配の「農道舗装」を行うことによる場合、起点は国、県、村、

③ほ場整備に付帯して農道を作る場合、起点は国、県、村、

②幅員三メートル以上(有効幅員二メートル)で勾配一五％以内。

※申し込み、詳細については、建設課へお問い合わせください。

暑い中で熱戦 村民レクリエーション大会 竹沢分館チームが優勝

お盆を過ぎたら、益々暑くなつた今年の夏。その暑い中、八月二一日(日)に山古志中学校グラウンドで、村民レクリエーション大会が開かれました。

参加は各公民館分館単位の五チーム(種芋原、虫亀、竹沢、東竹沢、池谷)。各地区選りすぐりの選手たちと、多数の応援団が参加しました。

次々と各種競技が進む中、成績により点数が加算されていきます。点数が発表されるたび、しだいに各チームとも熱が入り、応援もエスカレート。実際に参加すれば、「勝負は、時の運」、「参加することに意義あり」などと言つてら

れません。やはり勝負は勝ちたいもの。綱引きでは、「ソーレ、ソーレ」と応援団は声を枯らして大合唱です。
きびしい暑さの中、熱戦が繰り広げられた結果、優勝は竹沢分館チーム(三三八点)、二位は東竹沢分館(三三五点)、三位は虫亀分館(二九三点)、四位は種芋原分館(二六六点)、五位は池谷分館(二四八点)の順でした。



障害物競争



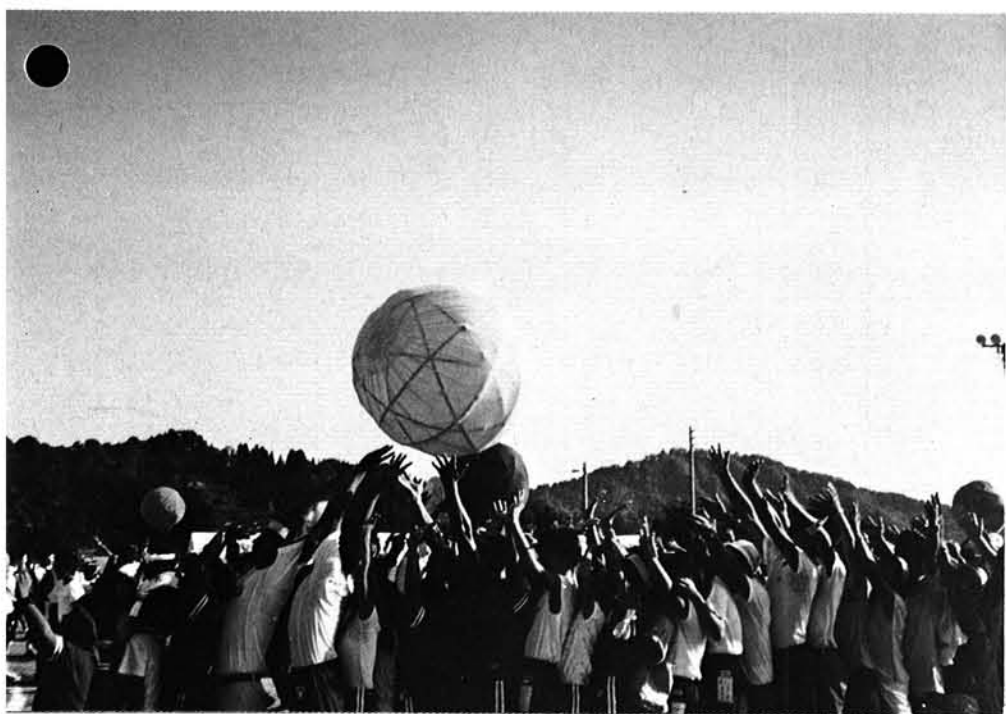
男子200m競争



女子100m競争



▲ 300人以上参加したジャンケン競争で優勝した坂牧義房さん(種芋原)



大玉送り

さすが

産地山古志村

錦鯉・田上り

品評会開催

錦鯉の当歳のできを占う、田上り品評会。今春発足した漁協青年部(会長酒井俊幸さん)の初の事業として、八月二八日(日)に役場前で開かれました。

本格的な鯉揚げはまだ一カ月以上先。このため、出品が少ないのでは、と危惧されたのですが、会員の熱意を示すように、三二二点の出品がありました。また、全村へ出品を呼びかけたため、会員外の出品協力も多かったようです。

出品者は自分の鯉と出品用の桶持参ということで、約五〇個の桶が並びました。審査終了後は、各桶に名札がつけられ、出品者がわかるようになっていきます。村内はもとより、県内外からのお客さんも多く訪れ、早くも商談の成立す

▲ 総合優勝の石原平治さん



る鯉もあつたようです。

出品鯉は、紅白・三色・昭和の御三家を主に、変り物、光り物等も多数出品されました。大きさは一〇cm未満の小さい鯉から、二〇cm近い大きさの鯉まで多種多様でしたが、この時期としては大きいと思われる鯉が目につきました。これらの鯉は、これから最後の仕上げをされ、秋の本格的な鯉シーズンを迎えるわけですが、一〇月の本番の品評会に期待される鯉が多く、「さすが、産地山古志村」といえる田上り品評会でした。

▲ 優勝したみなさん



亀の紅白。優賞は、紅白・星野勇さん(竹沢)、三色・青木正明さん(竹沢)、昭和・五十嵐幸作さん(虫亀)、光り物・佐藤幸男さん(竹沢)、変り物・松田松夫さん(虫亀)、金銀鱗・坂牧雅良さん(種芋原のみなさんでした。

高橋純治さんの「牛の角突き手作りポスター」が入賞

果の「ふるさと再発見事業」の一環として行われた、JR東日本の「LOOK・EAST」キャンペーン・手作り観光ポスターの部で、高橋純治さん(竹沢・役場勤務)の作品が入賞しました。

これは、県内一二市町村から一二九点の応募があり、この中から一五点が県観光協会長より表彰されたものです。

この作品は、牛の角突きの様子を抽象的に描写したもので、角突きの力強さがよく描かれています。今後は、大きなポスターとして印刷され、関連のJR駅構内等に掲示される予定です。



大韓民国

首都 ソウル
面積 97,914km²
(日本の約1/4)
人口 4,047万人
人口密度 1km²当たり408人
(世界第3位)
言語 韓国語
宗教 仏教(1,100万人)
キリスト教(910万人)

日本の第二の貿易相手国

最近「韓国ブーム」だといわれます。NIES(新興工業経済)製品といわれる韓国製の電気製品などが店頭に並び、人の関心を集めています。また、外国語の習得熱が高まる中で、NHKのハンゲル講座も高い人気があります。食生活でも、第二次大戦後に普及した焼肉は韓国の影響を受けたものです。また最近ではキムチが人気を呼んでいます。

大韓民国 日本の第二の貿易相手国

しかし、いま何といっても注目を集めているのは、九月十七日から十月二日まで首都ソウルで開かれるオリンピックの話でしよう。米、中、ソを含め、史上最高の百六十二か国(地域)を集め、アジアでは東京以来、二十四年ぶりに開かれるオリンピックです。政治体制の差異などを超え、文字どおり世界の平和の祭典として開かれるオリンピックといえましょう。

また、日本の貿易相手国としても、韓国は輸出入の総額がアメリカ合衆国に次いで二番目に多い国となっています。しかしながら、日本と韓国の関係は、これまで「近くて遠い国」と表現されてきました。過去の不幸な歴史から微妙な国民感情が互いの中に横たわり続けてきたからです。しかし、一九八三年の中曽根前総理の訪韓、翌年の全斗煥前大統領の訪日、さらには今年二月の盧泰愚大統領就任式への竹下総理出席などを機に、日本と韓国の関係は新しい局面を迎えています。

祝 成人式

8月14日に
今日から大人への一歩
新しい旅立ち

八月四日(日)に、村民会館で成人式が行われました。成人式対象者七一人のうち出席した人は四六人、昨年より六人多い出席でした。

九時三〇分に式が始まり、全員で国歌斉唱。続いて村長の式辞、「社会の発展、住みよい社会を作るための担い手です。厳しい自然条件の中で育ったのだから、あらゆる苦難に耐えられるはず、権利と義務をしっかりとわきまえて頑張りてください」。村議会議長の祝辞、「これからの村の将来に、大きな期待をいたします。光陰矢のごとし、情性に流されることがなく、大きな目標に向って頑張ってください」。教育委員長の祝辞、「私の青春は戦争に明け暮れていた。今考えると命令方式の教育で教育方針がまちがっていたと思う。今は自由な時代、豊かな日本を築くため頑張ってください」。選挙管理委員長の祝辞、「汚ないところに美しいものを見つめるのが青春だ」と、次々と祝辞が続きました。最後に新

成人誓いのことばを、関益美さん(東竹沢)が代表して述べ、参加者全員で万歳三唱をして式が終了しました。

この後、恒例の長岡蒼葉神社参拝を行い、再び村民会館に帰り祝宴が開かれました。

成人おめでとうございました。
今年成人式に出席された人
(順不同、敬称略)

- 種苧原 坂牧明夫 坂牧重秀 樺沢利光 小川淳二 川上浩孝 小川浩二 小川千位子 長谷川一夫 虫亀 五十嵐孝広 齊藤敏明 酒井和治 長島洋介 長島康晴 五十嵐健一 金子広幸 長島一郎 五十嵐幸造 田中笑子 矢久保玲子 田中幸代 酒井洋子 竹沢 星野英雄 星野俊行 青木勇 星野文孝 小池裕吉 高野勝博 星野薫 関加代子 青木和代 高野明美 高野まり子 小池昌子

- 東竹沢 小川晴久 川上昭博 松井妙子 関満 藤井昭 関益美 川上久美子 五十嵐武雄 南平 星野政彦 畔上達夫 齊藤智子 畔上みづほ 藤井月子

誓いの言葉

青葉輝く今日のよき日に、私達のためにこのような盛大なる成人式を挙げて頂き、誠にありがとうございます。また、ただ今は村長さんをはじめ来賓の皆様から温かいお教えと激励の言葉を賜わり、心からお礼と感謝を申し上げます。



私達がこの雄大な自然に囲まれた山古志村に生まれて以来、二〇年の歳月がたちました。戦争も知らず、何不自由なく親の保護の下に生活してきた私達ですが、今日からは成人の仲間入りです。これから

次ページへ

優秀当歳 品評競売会

- 期日 昭和六三年九月二三日
 - 場所 山古志村役場前
 - 時間 受付 午前八時より 競売会 午後一時より
 - 出品規格 一舟(一二尾)で 一〇、〇〇〇円以上
 - 主催 山古志村漁協青年部
- ※薬済の健康な鯉だけです。多数のご来場をお待ちしています。

からは社会の波の中で、私達はそれぞれいろいろな経験をしたいと思います。未熟な私達ですが、人生の壁に突きあたるとは思いますが、前向きに物事を考え、自分の持つ力を一杯発揮して頑張ってください。いと、決意を新たにしました。

社会人として、人と人とのつながりを大切にしながら、責任ある行動をとってゆきたいと思えます。また、常に目標を持ち、日々努力をして、地域・社会に貢献する人になりたいと思えます。微力な私達です。今後とも皆様方より、益々のご指導・ご支援をよろしく願っています。最後になりましたが、皆様のご健康をお祈りしながら、誓いの言葉とさせていただきます。

昭和六三年八月一日
成人者代表 関 益美

ユアセルフ 健康

中央総合病院

副院長 杉山一教
医師 星野重幸

「肺がん」と喫煙の関係」

日本人には胃がんが多いのですが、胃がん検診がさかんに行われ、また食生活の変化により徐々に死亡率が低下しています。それに比べて肺がんは増加しており、特にタバコ(喫煙)との関係が知られています。肺がんは太い気管支に発生する肺門型肺がん、肺の奥に発生する末梢型肺がんに大別されます。このうち喫煙で増加するのは肺門型肺がんであり、これは早期発見による治癒率も高いものです。タバコを多くすう人では、禁煙とともに早期発見のための検診が重要である所以です。疫学調査により喫煙者は非喫煙者にくらべ約10倍の肺がんの発生率があることがわかっています。

先頃東京で第6回喫煙と健康世界会議が開催されました。この会議では従来の直接の喫煙以外に、家や職場に喫煙者のいる受動喫煙と肺がんの発生との関係が議題となりました。これは昭和五六年に平山博士が喫煙者の夫をもつ妻の

肺がんの発生率が非喫煙者の夫をもつ妻の一・六三倍であるとする論文以来研究者の間で論議を呼んできたものですが、今回多くの研究者からその可能性が示されました。またこの会議ではタバコの販売を促進する広告の禁止、公共の場の禁煙と女性や未成年者の喫煙者増加の防止等の対策が勧告されました。このようにタバコをすう本人はもちろん家族や同じ職場の人達にも肺がんが増えることが明らかとなり、日本においても今後いっそう喫煙の場は狭くなっていくことでしょう。

さて、一たび肺がんとなれば早期発見と早期治療が重要となります。肺がんの集団検診は結核検診と兼て行われてきました。これは胸部X線間接撮影により、末梢型肺がんの早期発見に威力を発揮してきました。新潟県では各保健所が中心となり肺がん検診として胸部X線間接撮影の二人の医師による二重読影が開始され、発見率の上昇が期待されます。また最近では喀痰中のがん細胞をみつけようという痰による集団検診が一部の地域で肺がんになる危険性の高い四〇才以上の男性喫煙者に対しては早期発見の難しい肺門型肺がんの発見に大変威力があることがわかりました。しかしその複雑さのため

山古志村民会館



戦後 強制抑留された 皆様へ

このたび、平和祈念事業特別基金等に関する法律が成立し、同法に基づいて戦後、ソ連またはモンゴルの地域において強制抑留された人で日本に帰還した戦後強制抑留者またはその遺族に慰労品(書状・銀杯)を贈呈するとともに、これらの人のうち年金・恩給等を受給していない人には、さらに慰労金として一〇万円(二年償還の記名国債)を支給することになりました。

慰労品の贈呈及び慰労金の支給は請求に基づいて行うこととしておりますので、慰労品・慰労金の請求をしようとする人は、「平和祈念事業特別基金」あて直接請求していただくこととなります。なお、請求書類は役場住民課に置いてあります。

請求期限は、慰労品・慰労金とも、昭和六三年八月から六八年三月三十一日までです。
〈請求書等の送付先及び問い合わせ先〉

〒112 東京都文京区大塚 五―三―一三
平和祈念事業特別基金 業務第二課 ☎〇三九四五一四七〇三

停電のお知らせ

- 期日・時間 九月三〇日(金)午後一時三〇分〜三時四五分
- 地区 虫亀地区の一部

めに普及には時間がかかりそうです。このように検診体制も整い、肺がんの治療も今では手術のほか薬物療法が発達し早期に発見すればかなりの生存が期待できるようになってきていますが、検診を受ける人が毎年決まり、受けない人は毎年受けない例が多く大変残念なことです。ぜひ毎年の検診を受け早期発見に努めていただきたいものです。

9月の

納.税.保険料

- ★国民健康保険料(9月分)
- ★国民年金保険料(9月分)
- ★保 育 料(9月分)

おふくろの味を お届けします

母ちゃんたちが、ちまきづくり



種芋原の母ちゃんたちが、ちまきづくりを頼まれました。これは、ゆきぐに企画の募集した「ふるさと友の会」の会員に送るためのものです。八月一日に発送されましたが、宅急便で翌日配達されるとしても、暑い季節ですから作り置きができません。その日一日で作ってしまわなければなりません。

この日頼まれた、母ちゃんたちは、小幡キノさん、草間ナカさん、金内トシさん、樺沢マズさん、長谷川ヨキさん、小幡フミさんの六人。ふだんは畑仕事のかたわら、仲間が集まってお茶を飲んだり、比較的のんびりと過ごしておられるのではないかと想像されます。この日は大変です、時間が決まっていますから。

種芋原スポーツ広場の管理棟に集まったみなさんは、朝から大忙しです。ちまきを包む笹の葉と、これを縛る岩すげを揃えます。一個のちまきに三枚の笹の葉が必要で、さらに、中に入れる糯米を洗います。(これは、山古志産の黄金もちという、おいしい糯米です)そしてちまき作りです。笹の葉を二枚合わせて折り、中に糯米を入れるのですが、この量の加減が難しいようです。これをもう一枚の笹の葉で完全に包み、岩すげの紐で縛って、ちまきの形ができあがります。さらにこれを五個ずつ束ねます。

この作業の繰り返しですが、みなさんけつこう楽しんでいました。手は休みなく動いているのですが、世間話にも花が咲いていたようです。「朝からワイワイ話しながら、一日楽しんで」と。「今度また仲間で作って、産まつりや火まつりに出品してみようか、なんたつて食品添加物なんか使っていない自然食品だから売れるよ」などと積極的な話もあつたようです。このちまきはさらに、大きな鍋でゆつくりと二時間位かけて、茹であげられます。

この日作られたちまきは、六五〇個。夕顔、ぜんまい、棒ダラ、枝豆などといっしょに、「ふるさと味の味・おふくろの味」として、都会の人たちに送られました。



▶できあがったちまき

普及所から 農改コーナー

稲・よい米はよいタネから

種子の更新が必要なのは「品種特性の退化を防ぎ、多くの収量を得るため」です。自家採取の種子を毎年使っていると、収量は次第に少なくなり、米の品質も悪くなります。特にバカ苗病が多く発生したり、検査等級に影響します。

この原因は、品種が交配により作られたものであり、不良因子が分離して出てくるからです。これを防ぐためには、系統の正しい採取圃産の種子を使うのが一番です。そして、これと併せて、良質米のコシヒカリを多く作付けるようにしましょう。

米づくりの第一歩は、「よい種子」を使うことです。来年度の種子は自家採取せず、採取圃産の種子を使うようにしてください。

秋野菜のは種後の管理

①タイコン
間引きの方法は、まず本葉一枚時に密生部を間引き、次に本葉五〜六枚時に一本立ちにします。間引きは葉の形の悪いもの、葉の色の濃いものや病害虫に侵されているものを取り除きます。間引き後は、必ず株元に土を寄せ、曲がりを防ぎます。

追肥の目安は、間引き後に穂肥配合を一〇㎡当り二〇〇gです。アオムシ、コナガ、アブラムシ等は、早めにオルトラン水和剤で防除しましょう。また、長雨後に軟腐病等が発生しやすくなりますので、本葉三枚以上になったらメルクアランK水和剤で防除してください。倍率は初期に一、〇〇〇倍、中期以降は五〇〇倍にして散布します。

②イチゴの定植
畑は、有機質に富み、適度の湿りをもつ、弱酸性の土が適します。九月下旬に植えつけましょう。高うねにして、畦幅一・五m、二条植え、株間三〇cmが適当です。根元のふくらんだところを埋め込まないよう、浅植えにします。また、親株の方のランナーを畦の内側にして植えると、花房が畦の外側に向って出るので、収穫のとき便利です。小苗は二株寄せて植えます。

イチゴは肥やししやすいので、基肥は七〜一〇日前に施し、土となじませておいてください。一〇㎡当り、堆肥二〇、ようりん〇・六、苦土石灰一、化成肥料一・五kgが目安です。

食と緑の 博覧会

ナイスふーど 新潟・89

前売券 好評発売中

来年七月から九月にかけて「ナイスふーど新潟・89、食と緑の博覧会」が新潟市で開かれます。この博覧会は、「新潟は古くから豊かな自然の中でコシヒカリや日本海の新鮮な魚、おいしい水や銘酒などに恵まれた食の国です。この新潟を舞台にして食と緑をテーマと

した博覧会を開催することは、まさに意義が深い」ということで開かれるものです。各市町村の観光の紹介、物産・特産品の展示即売、郷土芸能の披露など盛りだくさんの内容となっています。

現在、前売り入場券が、好評発売中です。価格は、大人一、八〇〇円が一、五〇〇円、高校生一、三〇〇円が一、〇〇〇円、小・中学生八〇〇円が五〇〇円と割安になっています。また、前売り券をお買いになった人には、抽選でグアム旅行一〇本、その他総額一、〇〇〇万円に豪華商品が当たります。夏休みには家族で出かけても一日充分楽しめます。多くの人の買い上げをお待ちしています。前売り入場券は総務課に用意してあります。
(☎五九一三三三〇)

交通安全全国 キャラバン隊 山古志村を訪問

全国交通安全母の会が、「みんなですすめる交通安全」を合い言葉に、全国各地をキャラバン隊で回っています。このキャラバン隊が八月二三日に山古志役場を訪れました。

この日は暑い日でしたが、各地区の交通安全協会役員や保育所の子供たちなどが多数役場前で待つ中、九時半に予定どおり到着。子供たちにはあらかじめ交通安全の風船が配られています。そして、「交通安全は家庭から」との総務



自衛官募集

防衛庁では、年間を通じて二等陸・海・空士を募集しています。年齢は採用予定月の一日現在一八歳以上二五歳未満の人です。詳しいことは、役場総務課へお問い合わせください。
(電話五九一三三三〇)

9月11日〜 9月20日	やさしい運転 ありがとう
9月21日〜 9月30日	心のゆとりと 思いやり

高齢者
交通安全旬間

庁長官からのメッセージが、母の会代表から村長に伝達されました。このキャラバン隊は、新潟県内を回った後、山形県に引き継がれます。

9月1日は 防災の日

九月一日は、防災の日です。また、八月三日から九月五日までの一週間は、防災週間となっています。災害は忘れたころにやってくる、とよく言われますが、災害の中でもいつ起こるか分からない怖い地震について記してみます。各ご家庭でも「いざ」というときにあわてないように「家族防災会議」を開いてみてください。

＜地震から身を守る心得＞
▼グラッ!ときたら火の始末
▼窓や戸を開けて出口の確保を
▼テーブルの下などに身をふせる
▼あわてて外に飛び出さない
▼火が出たら初期消火を

スポーツ少年団 総合体育大会

バドミントン
虫亀が優勝

八月二日(日)に上越市で行われた「新潟県スポーツ少年団・総合体育大会」で山古志村のバドミントンの各チームが優秀な成績をおさめました。

＜小学生男子の部＞
◎優勝—虫亀Aチーム
・二位—種芋原
・三位—小学生女子の部
・三位—種芋原Bチーム